令和元年度厚生労働行政推進調査事業費「災害発生時の分野横断的かつ長期的なマネジメント体制構築に資する研究(研究代表者:浜松医科大学 健康社会医学講座 教授 尾島 俊之)」において改訂

避難所日報(避難所状況) 避難所名 避難所コード 指定避難所以外の場合 所在地 電話 FAX 活動日 年 月 日 記載者(所属・職名・職種) 避難者数 施設定員 昼:約 人 夜:約 避 (指定避難所) (施設内) 難 車中泊 設 食事提供人数 約 □無・□有(約 人) 基 本 □有(組織:□自治組織・□自治体・□学校・□その他(避難所運営組織))•□無 情 報 □有(種類(職種)・人数:) • 口無 外部支援・ボランティア 救護所設置 口有(所属:) • 口無 医 療) • 口無 巡回診療 □有(所属: 現在の状況 特記事項(課題も含む) 電気 □開通・□不通 予定: ガス □開通・□不通 予定: ラ 水道 □開通・□不通 予定: 下水道 □開通・□不通 予定: ラ 飲料水 口充足・口不足 予定: 固定電話 □開通・□不通 予定: □開通・□不通 携帯電話 予定: スペース過密度 □適度・□過密 <mark>プライバシーの確保</mark> □適・□不適 更衣室 □有・□無 授乳室 口有・口無 基)・口不足 〜イレ 口充足(況 トイレ衛生状態 □良・□不良 衛 手洗い場 □有・□無 手指消毒 □有・□無 トイレ照明 □適・□不適 風呂・シャワー 口有・口無 冷暖房 口有・口無 洗濯機 口有・口無 喫煙 □禁煙・□分煙・□その他 □適・□不適 温度 <mark>換気・湿度</mark> □適・□不適 土足禁止 口有・口無 清掃状況 □良・□不良 ゴミ収積場所 口有・口無 境 粉塵 □無・□有 生活騒音 □適・□不適 寝具乾燥対策 □適・□不適 ペット対策 □適・□不適 主食提供回数 □3回・□2回・□1回・□無し □3回・□2回・□1回・□無し おかず提供回数 特別食提供 口有・口無 提 炊き出し 口該当・口無 残品処理 □適・□不適 冷蔵庫 調理設備 口有・口無 口有・口無

(2020年版) 写真送信の場合は再度記載→ 避難所コード

•	- 1	
	- 4	

辟難所日報(避難者状況	<i>1</i> \

					_
避難所名	避難所コード				

活動日	ź	∓	1 日	記載者(所属	·職名·職種
10 20 11		'	, –		בו איר בו איר

◆配慮を要する者◆

▼ 11	「思さ女」の日▼			
			人数	うち要継続 支援人数
高歯	高齢者(65歳以上)		人	人
	うち75歳以上		人	人
要介	要介護認定者		人	人
妊娠	妊婦		人	人
じょ	く婦	人	人	
乳児		人	人	
幼児	見・児童	人	人	
	うち障害児・医療的ケ	ア児	人	人

		人数	うち要継続 支援人数
障害者		人	人
	身体障害者	Д	人
	知的障害者	人	人
	精神障害者	人	人
難非	病患者	Д	人
在宅酸素療法・呼吸器療法		人	人
透析(腹膜透析含む)		人	人
アレ	ルギー疾患	人	人

		人数	うち要継続 支援人数
服薬者		人	人
	降圧薬	人	人
	糖尿病薬	人	人
	向精神薬	人	人
	他の治療薬	人	人
その)他	人	人
要継続支援合記 人数(実人数)			\

特	=-	+	
7	ᆖ	里	ΙF

◆対応すべきニーズがある者◆ *まだ解決しておらず、速やかに対応しなければならないニーズがある避難者数を記載する。

		該当	特記事項(→左の欄のその内容、アセスメント等記載)
医療ニーズのある者		□無・□有 人	
	うち医薬品がない者	□無・□有(人)	

		該当	特記事項(→左の欄のその内容、アセスメント等記載)
保係	建福祉ニーズのある者	□無・□有 人	
	高齢者	□無・□有(人)	
	障害者·児	□無・□有(人)	
	その他	□無・□有(人)	
zz	ろのケアが必要な者	□無・□有(人)	

◆感染症・食中毒等症状がある者◆

		該当	特記事項(→左の欄のその内容、アセスメント等記載)
総数	女(実人数)	□無・□有 人	
	発熱	□無・□有(人)	
	咳∙痰	□無・□有(人)	
	下痢・嘔吐	□無・□有(人)	

	i l	
対応内容·結果		
課題/申し送り		
(2020年版)	写真送信の場合は再度記載→	避難所コード
1 1 (18/1)		